★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★

 ＮＰＯ関連情報お知らせメール　(令和4年2月22日号)

★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★□★◇★

大阪府男女参画・府民協働課より「NPO関連情報お知らせメール」にご登録

いただいた皆様へ情報提供させていただきます。

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

◆◇◆目　次◆◇◆

【１】「子ども食堂がつなぐ『海外ルーツの親子たち』 ― 豊島区での実践からみえる課題と可能性」

【２】タカラ・ハーモニストファンド

【３】その他の助成情報

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

【１】「子ども食堂がつなぐ『海外ルーツの親子たち』 ― 豊島区での実践からみえる課題と可能性」について

----------------------------------------------------------------------

この講演では、海外にルーツがある子どもや若者、その親たちの地域への包摂をテーマに、東京都豊島区で活動する認定ＮＰＯ法人豊島子どもWAKUWAKUネットワークの栗林知絵子さんにお話いただきます。

すでに、子ども食堂の現場で海外ルーツの親子との関りを持ち始めているが、どう対応したらいいかわからない方はもちろん、このテーマにあまりなじみのない方なども、歓迎です。ぜひご参加ください。

【日時】

　2022年3月4日(金)10時30分から12時まで

【会場】

　Zoom(オンライン会議システム)

参加申し込み後に参加用URLをお送りします。

【録画・資料配布について】

・登壇者が使用する資料は、後日申込者にメールにてお送りします。

・当日参加できなかった方へは、期間限定公開の録画リンクをお送りします。

・申込者に公開する録画は栗林さんの講演部分のみで、質疑については文字で共有します。

【募集期間】

　2022年3月4日(金)10時30分まで

【お問合せ】

　NPO法人青少年自立援助センター定住外国人支援事業部

minc担当　田中志穂・堀井

ホームページ　<https://minc-net.org>

メール　info@minc-net.org

▼詳しくはこちら▼

<https://www.kokuchpro.com/event/e485b75a2dc24f8d5be2a8ad6ecdbcc8/>

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

【２】タカラ・ハーモニストファンド

----------------------------------------------------------------------

　　寶酒造（現在の宝ホールディングス）は、1985年の創立60周年を機に公益信託「タカラ・ハーモニストファンド」を設立し、以来毎年、日本の森林・草原や水辺の自然環境を守る活動や、そこに生息する生物を保護するための研究などに対して助成を行っています。

【募集対象】

　自然環境を守り、育てる活動または研究を実践する個人および団体

【応募締切】

　2022年3月末日まで

【助成金額】

　2022年度の助成金総額は500万円前後、助成件数は10件程度

【応募要項、申請書】

宝ホールディングス(株）タカラ・ハーモニストファンド　ホームページ

<https://www.takara.co.jp/environment/fund/yoko.html>よりダウンロードいただくか、または、タカラ・ハーモニストファンド事務局みずほ信託銀行京都支店営業第１課(TEL：075-211-5525)へ請求をお願いします。

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

【３】その他の助成情報について

現在公募中の助成情報についてお知らせします。

申込方法等詳細については、記載のホームページをご確認ください。

----------------------------------------------------------------------

■第34回 NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援する「わかば基金」

「わかば基金」は、地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが、活動の幅を広げるための支援をしています。

【助成対象】

①　支援金部門

　　・国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ。

　②　災害復興支援部門

　　・東日本大震災以降に激甚災害指定を受けた自然災害の被災地に活動拠点があり、福祉活動を通してその地域の復旧・復興をすすめているグループ。

・被災地に必要な新たな福祉事業を展開したい、と考えているグループ。

③　リサイクルパソコン部門

　・パソコンを利用して地域で活発な福祉活動に取り組んでおり、台数を増やすことで、より高齢者や障害者に役立ち、活動の充実を図れるグループ。

【応募期間】

　 2022年2月1日(火)から3月30日(水)まで【必着、郵送のみ】

【お問合せ】

　社会福祉法人　NHK厚生文化事業団　「わかば基金」係

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1

TEL：03-3476-5955（平日10：00～17：00）

メール：info@npwo.or.jp

▼詳しくはこちら▼

<https://npwo.or.jp/info/21416>

----------------------------------------------------------------------

■2022年度 ドコモ市民活動団体助成事業

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンドでは、2003年度より『ドコモ市民活動団体助成事業』を開始し、将来の担い手である子どもたちの健やかな育ちを応援する活動に取り組む全国の市民活動団体の皆さまに対して、助成金による活動支援を実施してきました。

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、社会環境は大きく変化する中で困難を抱える子どもの状況は深刻化・複雑化していることから、子どもや保護者等の現状を適切に把握し、そのニーズに即した新たな支援等に挑戦する取り組みを期待しています。

【助成対象団体】

　①　日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体とし、活動実績が2年以上であること。

なお、法人格のある団体の活動実績については、法人格取得前の任意団体の期間を含みます。(基準日2022年3月1日)

また、複数の団体が連携した協働事業の場合は、代表申請団体が上記の要件を満たしていることを条件とします。

②　任意団体については、5人以上のメンバーで構成され、会則、規約またはそれに相当する文書を有し、適正な事業計画書、予算・決算書が整備されており、応募団体が活動する地域の中間支援組織(NPO支援センターやボランティアセンター、社会福祉協議会などの活動支援団体)からの推薦があることを条件とします。

※1　反社会的勢力とは一切関わっていないこと、また、活動内容が政治、宗教、思想に偏っていないことを要件とします。

※2　1団体1申請に限ります。

【応募期間】

　2022年2月16日(水)から3月31日(木)まで　厳守

【応募方法、お問合せ】

　新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から在宅勤務を実施しておりますので、以下のフォームからお願いします。

　<https://www.mcfund.or.jp/jyosei/contact.html>

【事務局】

　NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド(MCF)

〒100-6150 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー41F

TEL：03-3509-7651(平日10時から18時まで)

▼詳しくはこちら▼

<https://www.mcfund.or.jp/jyosei/2022/no20/requirements.html>

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

※本メールは送信専用システムにより送信させていただいております。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

大阪府 府民文化部男女参画・府民協働課 府民協働グループ

〒540-0008

大阪市中央区大手前1丁目3番49号

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)3階

TEL：06-6210-9320(直通)

FAX：06-6210-9322

Mail：fuminkatsudo-g02@sbox.pref.osaka.lg.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊